

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和6年度第3回宮古市市民交流センター運営協議会を次のとおり開催しました。

令和7年2月20日

宮古市市民交流センター運営協議会

1 開催日時

令和7年1月24日（金） 午後3時00分～午後4時00分

2 開催場所

宮古市市民交流センター 多目的ホール

3 議題

- (1) 令和6年度宮古市市民交流センターの利用状況について
- (2) 令和6年度宮古市市民交流センターの催事について
- (3) その他

4 会議の概要

別添のとおり

5 問い合わせ先

市民生活部生活課市民交流センター 電話0193-63-4166

令和6年度第3回宮古市市民交流センター運営協議会

- 1 出席者（10名）
髙茂樹会長、澤口強、阿部亮子、坂本智子、小野寺靖、盛合敏子、
谷地孝徳、八木恵理子、早川輝、伊藤エミ子
- 2 欠席者（5名）
宮本淳一郎、小笠原香織、吉水和也、坂下勝一、武藤元
- 3 事務局出席者（5名）
市民生活部長 若江清隆
市民生活部生活課長 伊藤宏子、
市民生活部生活課市民交流センター所長 小林康雅、
教育委員会生涯学習課中央公民館長 宇都宮俊彦、
市民生活部生活課市民交流センター施設運営事務員 佐々木真美子
- 4 傍聴者
なし
- 5 議事等
 - (1) 令和6年度宮古市市民交流センターの利用状況について
令和6年度の利用状況について事務局から報告した。
 - (2) 令和6年度宮古市市民交流センターの催事について
令和6年度の催事について、事務局から説明、審議を行い承認された。
 - (3) その他
オンライン予約システム導入後の利用状況について事務局から報告した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「令和6年度宮古市市民交流センターの利用状況について」】 (委員) 貸室の利用者数に選挙の投票者等の人数を含めないほうが良いのではないかと考えるが、他の公民館は利用者に含めているか。 (委員) 9ページの貸室利用状況の表の中で防災プラザの9月と10月だけに人数が入っているが、何に利用されたのか。 (委員) 貸室の利用の予約がとれないという苦情はないのか。また、その対策を考えているか。 (委員) 市役所の中にも会議室があると思うが、そこが空いていないため会議室を利用するのか。 (委員) 貸室の利用者数には、行政での選挙やワクチン接種などは別記載にしてもらえれば理解しやすいので、そのようにしていただきたい。 (委員) 公民館まつりなどでストリートピアノを交流プラザに移動するが、ピアノを置ける場所に制限があるので使いづらい。床暖房のある場所にピアノを置けないと聞いているが、他の施設では床暖房であってもその上で利用していることから、こちらでも床の上で出	(事務局) 選挙の人数は公民館でも利用者に含めている。 (事務局) 防災プラザは衆議院選挙が急遽行うこととなり、貸室を確保することが出来ないために利用した。 (事務局) 行政は一つの行事に対して日程が確定していないため、複数の候補日を予約することが多い。日程が決まったら、早めにキャンセルしていただくように周知していく。 (事務局) そのような場合もある。 (事務局) 表記方法については今後検討していく。 (事務局) ピアノを移動しても、調律しなくてよいと管理をしている文化課から確認している。ピアノを床の上に置くことに関しては、庁舎管理担当から床に置かないよう言われている。

来ないか。また、ピアノを移動したら調律をしなければならぬと聞いているので、2階の運動プラザにあるピアノのように移動するための車を1階のピアノにも付けばよいのではないか。 (委員) 山口公民館も床暖房であるけれどもピアノをその上に置いているので、大丈夫ではないか。 (委員) 各室の利用率はどうなっているのか。 (委員) 時間帯別の稼働率が大きいところもあると考えられるので、そこをとらえているか。 (委員) 行政の利用で仮予約してキャンセルすることが多いとのことだが、その数や割合をとらえているか。 (委員) キャンセル数が多くて、民間の利用に支障が大きいようであれば、対策を検討していただきたい。 【議題(2)「令和6年度宮古市市民交流センターの催事について」】 (委員) 12月に行われた「市民交流フェス」は市民からの企画で幅広い年齢層が参加し、若い家族連れの方も参加して賑わって、とてもよかった。来年度は早めに募集して多くの方が参加できるようにしていただきたい。	(事務局) 施設を管理している契約管財課に確認し、構造上大丈夫であるか確認する。 (事務局) 利用が多い貸室で60%ぐらい、ほかの貸室では15～30%ぐらいである。 (事務局) 時間帯別の稼働率を、集計していない。午前、午後、夜に分けて集計してみる。 (事務局) キャンセルの数、割合を把握していない。今後は集計してみる。 (事務局) 各課に早めのキャンセルを呼びかけしていく。 (事務局) 市民交流センターの自主企画では若い方が少なかったが、12月の市民の企画のイベントでは若い家族連れの参加者が多く、賑わいがありよかった。
--	---

(委員) 「市民交流フェス」の企画の応募者は何件であったか。	(事務局) 今回は5団体から応募があったが、そのうち1団体は参加を見送った。希望する会場の交流プラザが他団体と重なったことや演奏するバンドがもう1団体あり、使用する機器が重複することから、今回は見送りすることになった。
(委員) 来年度も企画応募するのであれば、募集のやり方は今年度実施した団体をどうするのか戦略的に進めていくようにするべきである。(意見)	
(委員) 「市民交流フェス」に参加したが、企画するにあたって、参加費をもらうことが出来ないの、専門家の招へいや材料費がかかるものは、実行することが難しい。参加費の徴収は出来ないものか。	(事務局) 今の段階では参加費はいただけないことになっているので難しい。
(委員) 企画をやり易くするために条例を変えることができないのか。	(事務局) 材料費であれば、大丈夫であるが、参加費となると営利目的と捉えられる可能性もある。この施設は交流センターであり、公民館でもあることから制約が多く難しいところである。
(委員) 営利でも、非営利でも材料費以外の経費も必要な部分であることから、今後もそのことについて議論していただきたい。(意見)	(事務局) ご意見として承る。
(委員) 昨年の12月に行われたイベントをみて、コーラスを教えている団体がクリスマスの歌を交流プラザで歌いたいという声があり、参加させていただきたい。	(事務局) 来年度も募集を行いますので、その際に申込みいただければ検討する。

(委員) 募集はいつ頃やるのか。 (委員) 12月の公募でのイベントはよかった。7月に講演会を交流センターと一緒にやったことはよかった。各団体から募集をするのであれば、イベントの日程は来年度分を決めておくべきではないか。また、防災寺子屋は市民交流センター独自でやっているが、市内で防災活動している団体に呼び掛けてやるべきではないか。 (委員) 主催事業の名称について、意見を聞かせてください。 (委員) 主催事業の名称に「イーストピアの〇〇」が良い感じだと思うが皆さんはどうか。 (委員) 来年度も今年度同様に「〇〇の市民交流まつり、市民交流フェス」という提案であるが、「イーストピアのクリスマス」はいつ行われたのか。 (委員) 「市民交流まつり、市民交流フェス」を主題として、サブタイトルに「イーストピアのクリスマス」、「イーストピアのひなまつり」などと付けて内容がわかるようにしたら良いのではないか。(意見)	(事務局) 今年度は9月ごろから始めたが、もう少し早めにとの声もあり、早めに募集を始めたいと考えている。利用団体へのチラシ配布やホームページなどで周知する。 (事務局) 活動団体に相談できるよう、計画的に早めに進めたいと考えている。 (事務局) 令和4年に、新型コロナウイルスの影響により、規模縮小で行った。
--	--

(委員) 「市民交流まつり」が浸透していることから、坂本さんの意見に賛成である。(意見) 【議題(3)「その他」】 (委員) 7月の交流まつりの防災講演会は市と協力してできて、とてもよかった。来年度も7月か10月の市民交流まつりでの実施を計画しているのでよろしくお願いいたします。	(事務局) 季節の行事として、「イーストピアのひなまつり」などをサブタイトルに使うのもいいアイデアと思うので参考にしながら検討する。 (事務局) 昨年の防災講演会では主催で実施していただき、多くの方の参加があり、アンケートの内容も好評であったことから、今年も同じようにできるのであれば、よろしくお願いいたします。
---	--